

脱炭素社会実現に向けた取り組み

2023年10月1日
佐川急便株式会社

CSR推進部 木村 洋平

【本日の内容】

1. 佐川急便について
2. 国内の二酸化炭素排出量について
3. 佐川急便の環境活動について
4. 宅配便の再配達について

1. 佐川急便について

佐川急便の概要

- 所在地 : (本社)京都市南区上烏羽角田町68番地 (東京本社)東京都江東区新砂2丁目2番8号
- 創業 : 1957(昭和32)年3月
- 資本金 : 112億7,500万円
- 事業内容 : 宅配便など各種輸送にかかわる事業



車両保有台数※1
26,270台

従業員数※1
54,076名

取扱個数※2
約**14**億個

※1 : 2023年3月期現在

※2 : グループの主要商品2022年度取扱個数合計

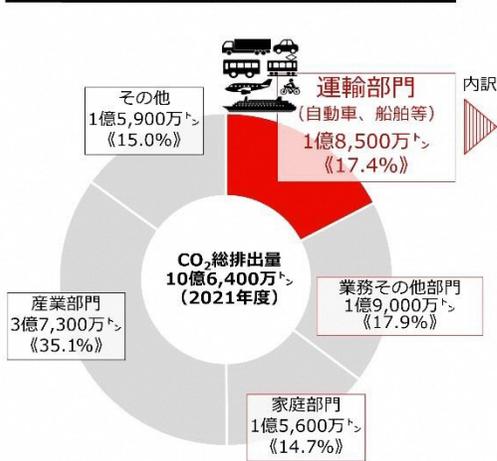
2. 国内の二酸化炭素排出量について

運輸部門における二酸化炭素排出量

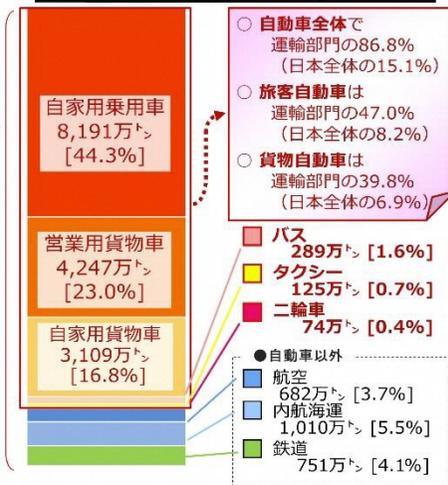
- 日本のCO₂総排出量のうち、トラックなどの運輸部門は約2割を占めておりCO₂排出量削減は大きな課題の一つです。

運輸部門における二酸化炭素排出量

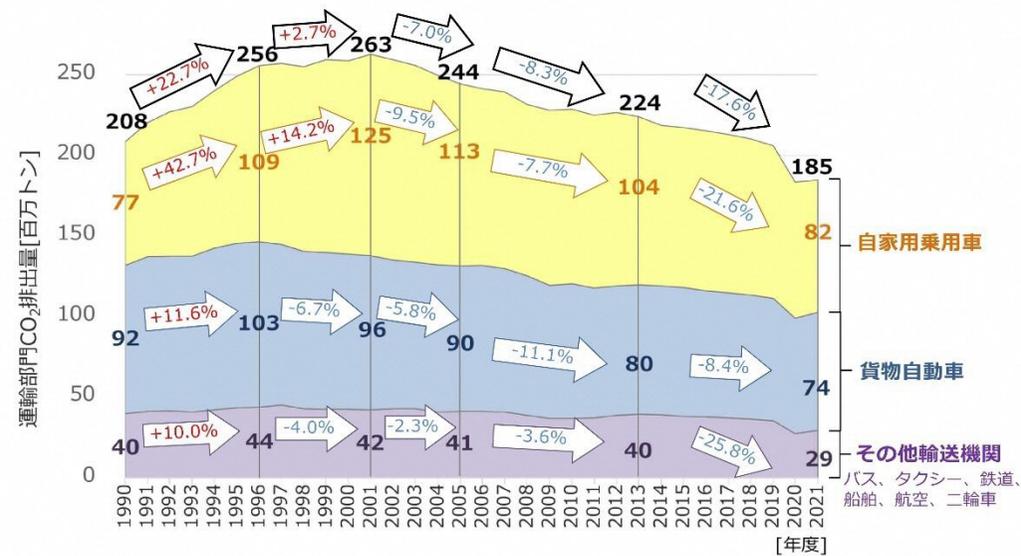
我が国の各部門におけるCO₂排出量



運輸部門におけるCO₂排出量



運輸部門における二酸化炭素排出量の推移



※ 端数処理の関係上、合計の数値が一致しない場合がある。
 ※ 電気事業者の発電に伴う排出量、熱供給事業者の熱発生に伴う排出量は、それぞれの消費量に応じて最終需要部門に配分。
 ※ 温室効果ガスインベントリオフィス「日本の温室効果ガス排出量データ (1990~2021年度) 確報値」より国土省環境政策課作成。
 ※ 二輪車は2015年度確報値までは「業務その他部門」に含まれていたが、2016年度確報値から独立項目として運輸部門に算定。

※出典：国土交通省HP参照 (環境：運輸部門における二酸化炭素排出量 - 国土交通省 (mlit.go.jp))

3. 佐川急便の環境活動について

脱炭素社会の実現に向けた取り組みを動画で紹介します



※上記動画（【佐川急便】脱炭素社会の実現に向けて | 環境 | サステナビリティ (sagawa-exp.co.jp)）

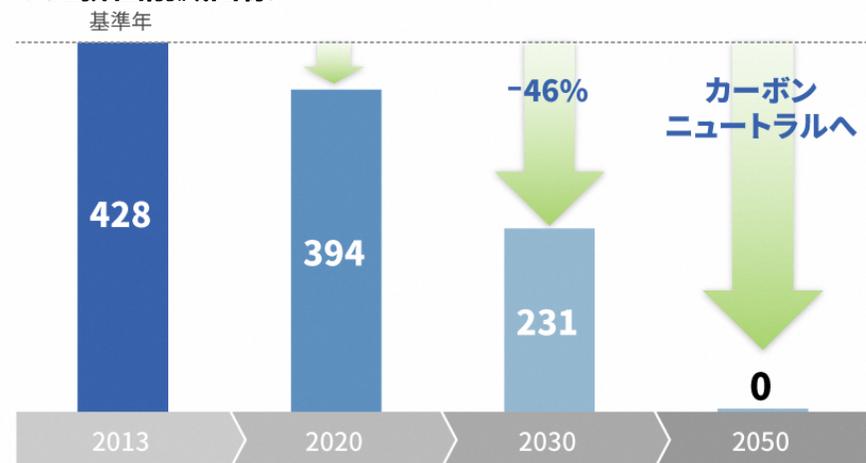
脱炭素ビジョンを掲げ、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めています

SGホールディングスグループは、ステークホルダーの皆さまとともに、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

車両	車両から排出される温室効果ガスの削減に取り組みます。
施設	再生可能エネルギー由来の電気の使用を推進します。
サプライチェーン	サプライチェーン全体での排出削減に取り組みます。



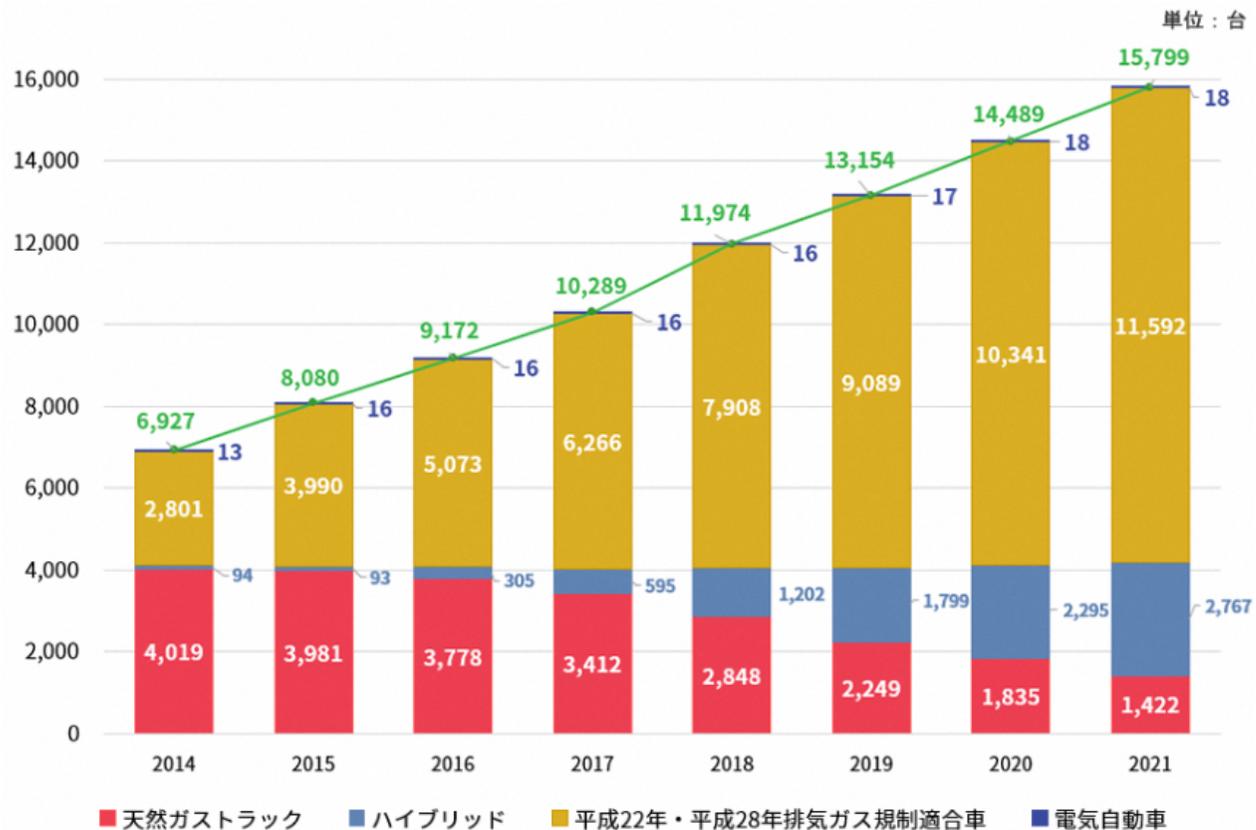
CO2排出削減目標



CO₂ 換算排出量 (千 t-CO₂)

「環境対応車」の導入で地球環境への負荷軽減

● 環境対応車導入推移



● 保有車両内訳 (国内)

- EV (電気自動車) 18台
- ハイブリッド 2,767台
- 天然ガス 1,422台
- クリーンディーゼル 11,592台
- その他 10,943台

合計 26,742台
(内環境対応車 15,799台 (59%))

※2021年度末時点



天然ガストラック



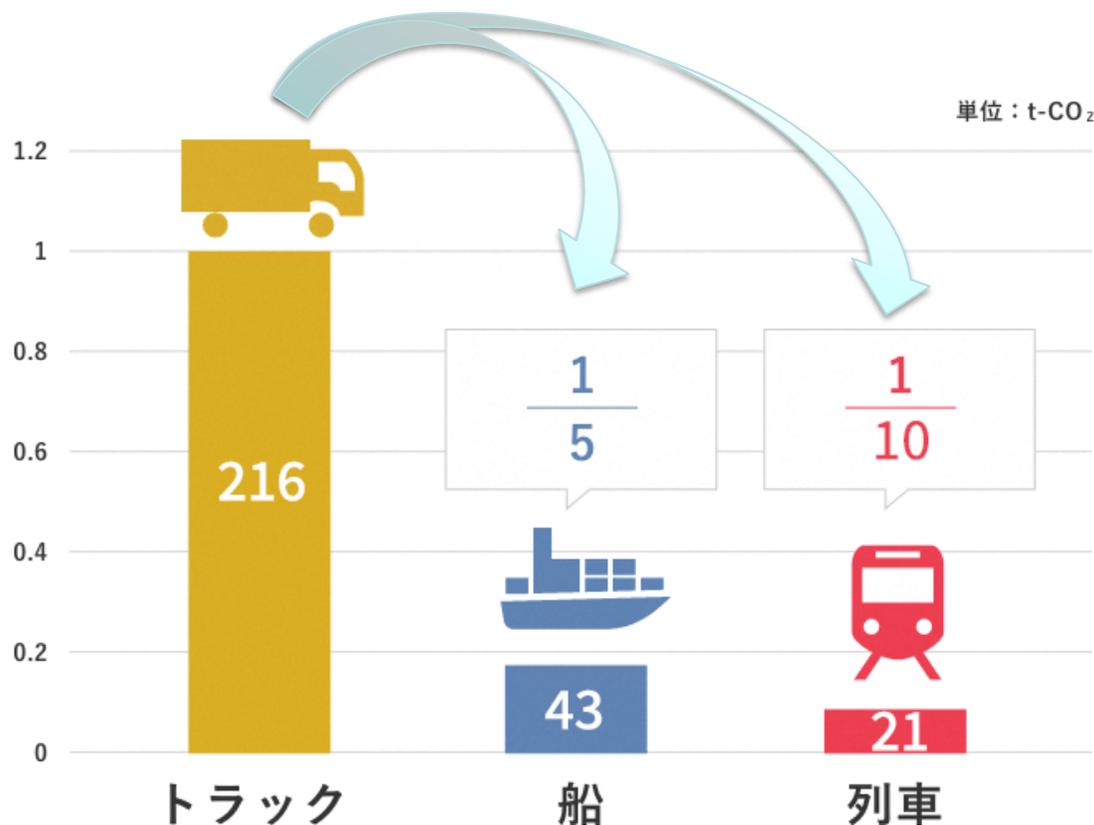
ハイブリッドトラック



EVトラック

列車や船で荷物を運びCO2排出量を最大でトラックの10分の1に

●モーダルシフトによるCO2排出量抑制のイメージ



※国土交通省：運輸部門の二酸化炭素排出量から作成

1tの貨物を1km輸送する際のCO2排出量は、トラックと比較して列車が10分の1、船が5分の1程度とされています。

●列車による輸送

日本貨物鉄道と共同開発した電車型特急コンテナ列車「スーパーレールカーゴ」による貨物輸送には、2004年から取り組んでいます。



※環境にやさしい鉄道輸送を認定するエコレールマークに協賛しています。

●船による輸送

- ・ 関東から九州への輸送の一部を海上輸送に転換することにより、CO2排出量59%、ドライバー運転時間90%削減
- ・ 東京九州フェリー株式会社、日本郵便株式会社との共同輸送事業では第24回物流環境大賞特別賞を受賞しました。



物流センターでの発電および電力の自家消費により環境負荷を低減

● 太陽光発電システムの設置



- グループのSGリアルティが保有する「SGR東大阪」では、太陽光発電システムと蓄電池設備を導入したサステナブルな物流施設としてBELSの最高ランクZEB認証を取得しました。（2021年に佐川急便東大阪営業所が同施設内に新設移転）
- 2003年度から営業所23カ所の屋上に太陽光発電システムを設置し、再生可能エネルギーを利用しています。
- 2023年度現在、50%以上の電力を再生可能エネルギー由来の電力に切り替えています。

● LED照明の導入



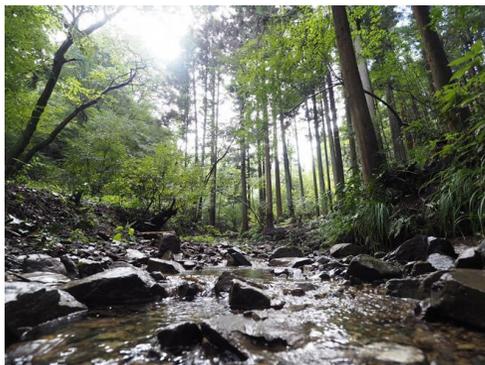
- 営業所や大型物流施設386カ所にLED照明を導入し、環境負荷低減に取り組んでいます。
- 2021年度までに導入したLED照明によるCO2の削減量は約16,000t-CO2でした。



「高尾100年の森」プロジェクトを通じて森の保全活動を10年以上継続

トラックから排出されるCO₂の吸収源となる「地球温暖化防止に役立つ里山」、「人と自然が共生する里山」の再生を長期的なビジョンのもと進めています。

体験の機会の場合認定制度マーク



東京都八王子市に所有する山林約50ヘクタールで植樹などの保全活動を通して森を守る大切さを伝えています。



緑の認定 (SEGES)



● 佐川急便の里山再生プロジェクト「高尾100年の森」

① 持続的保全活動

日本の文化の原風景とも言える里山を次代へと継承していくための保全活動を実施

② 教育・人材育成

次世代を担う子どもたちを対象とした、里山を通じて「自然とのつながり」を学ぶ自然体験室を開催

③ 自然との共生

人と自然が共生する里山の再生と豊かな生態系を育む生物多様性保全活動を実施

● 「自然体験学習」

生き物や自然、環境保全といった里山での体験を通して「自然と人とのつながり」を学ぶプログラムを開催しています。

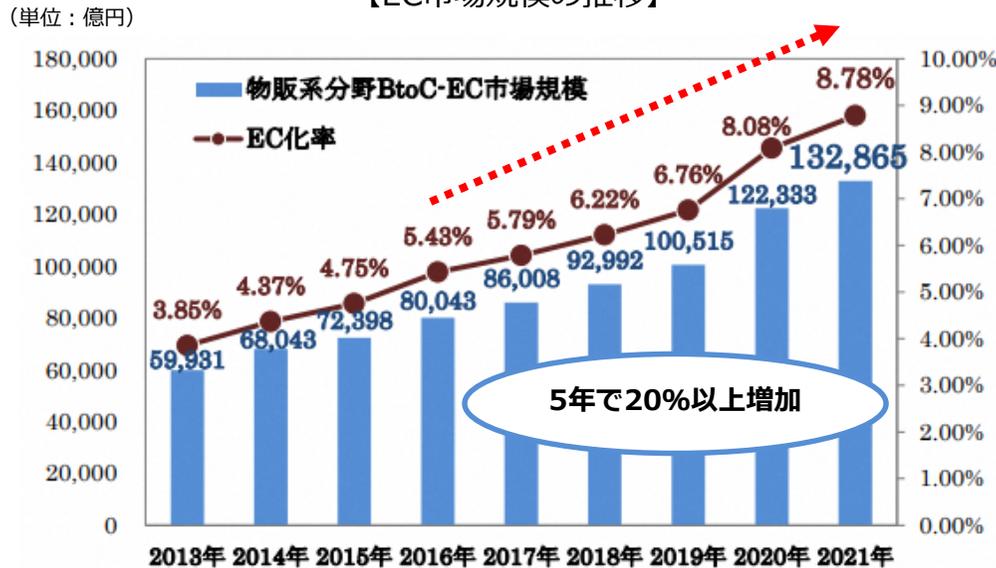


4. 宅配便の再配達について

宅配便の取扱個数

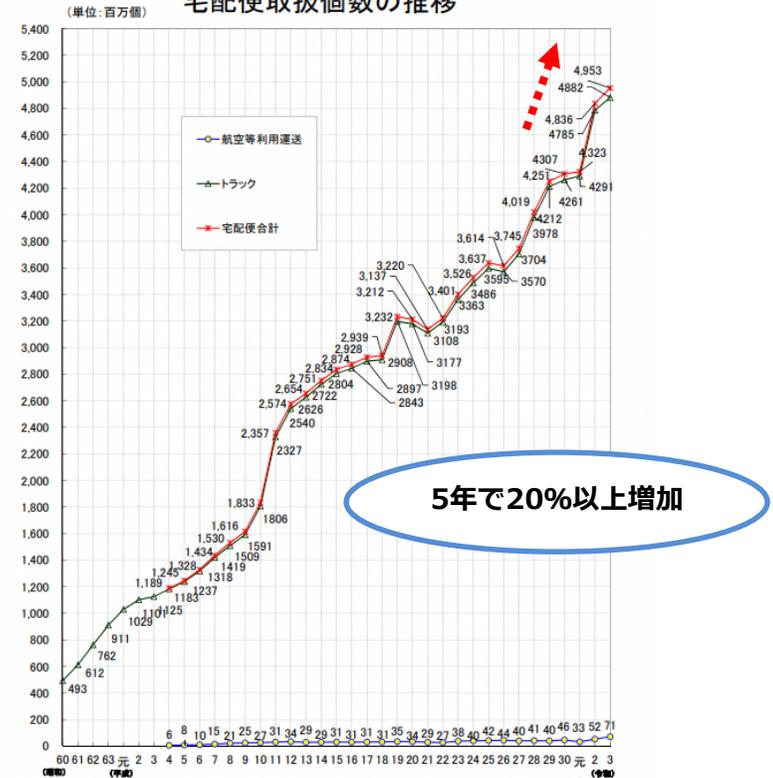
- コロナ禍を通じて電子商取引（EC）利用が急速に拡大したことにより、宅配便の取扱個数は大きく増加しました。
- 宅配便の取扱い個数は2021年度時点で約49.5億個となっており、今後も増加することが予想されます。

【EC市場規模の推移】



出展：経済産業省HP (電子商取引に関する市場調査の結果を取りまとめました (METI/経済産業省))

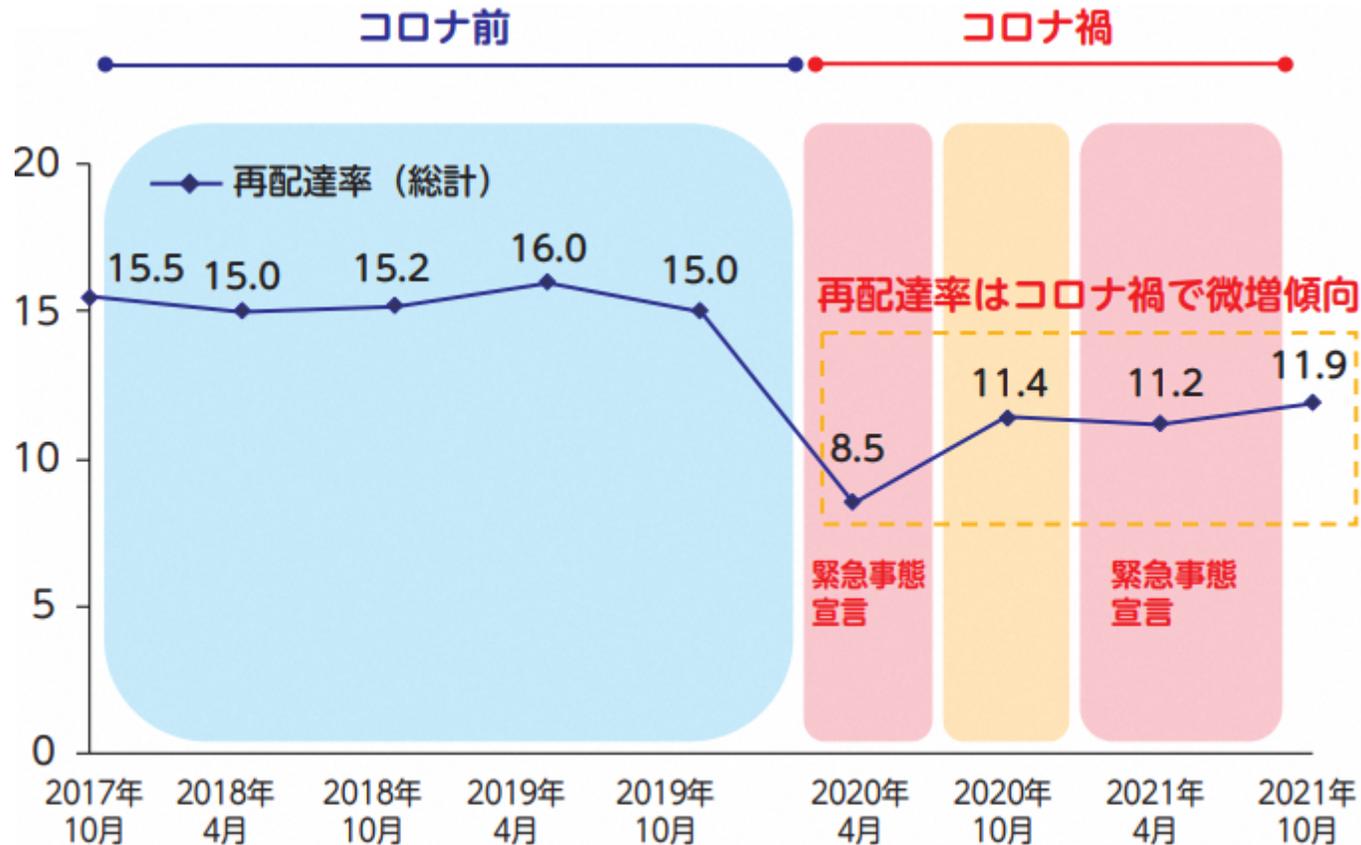
宅配便取扱個数の推移



出展：国土交通省HP (報道発表資料：令和3年度 宅配便取扱実績について - 国土交通省 (mit.go.jp))

宅配便の再配達の推移

- 荷物の受取人の不在等の理由から配達員が荷物を持ち帰る「再配達」はコロナによる緊急事態宣言期間中は大幅に減少しましたが、緊急事態宣言が解除されてからは増加が続いています。



※出典：国土交通省HP ([220328 消費者向け 1全体 \(mlit.go.jp\)](https://www.mlit.go.jp/220328_1.html))

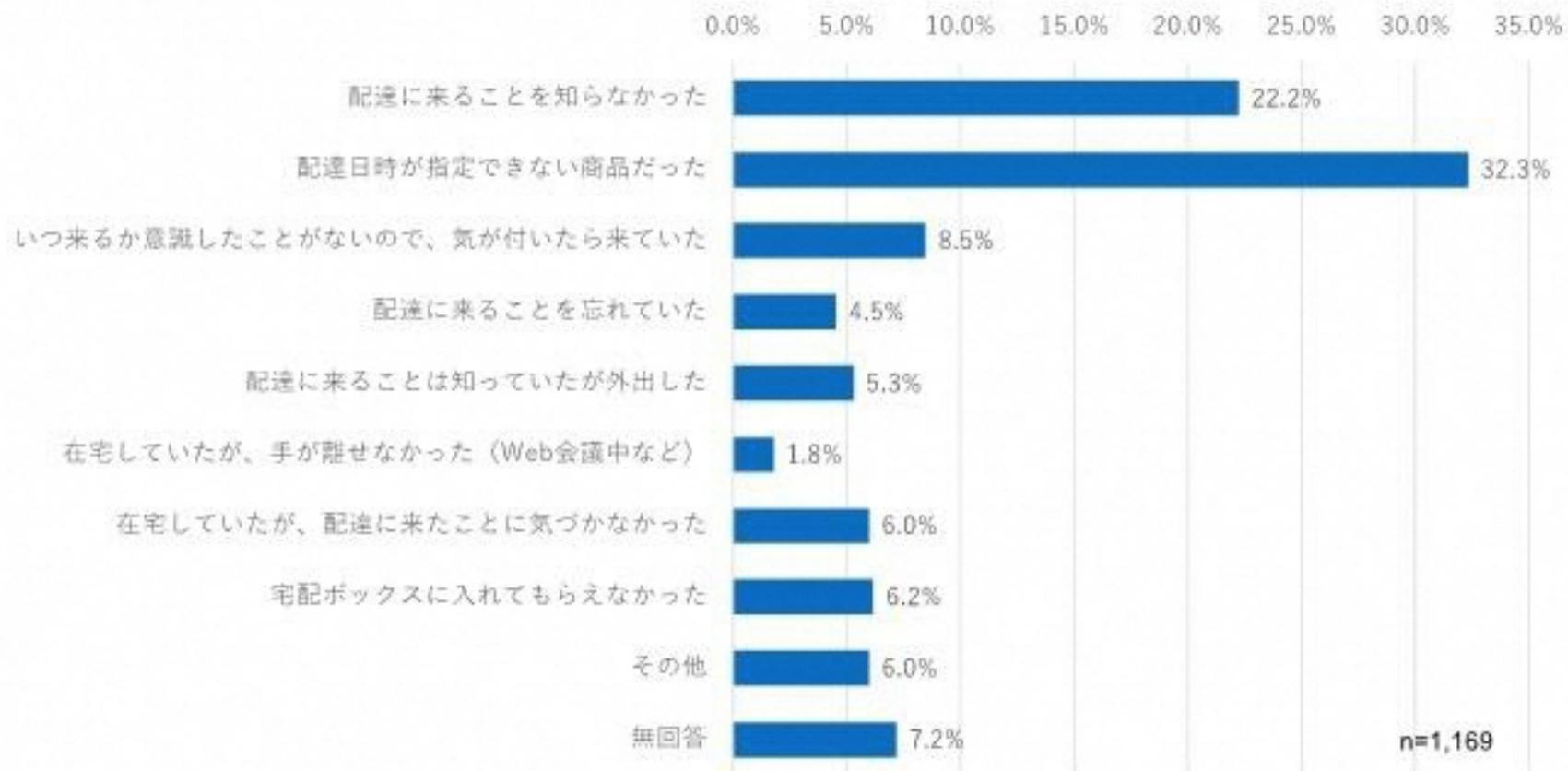
コロナ禍の配達の変化

- **非対面・非接触配達サービス**
 - 荷物をお届けする際、非対面・非接触をご希望するお客様については受領印やサインを省略する配達が増えました。
- **置き配・宅配ボックスの増加**
 - 対面での接触機会を最小限とするために、置き配や宅配ボックスの設置に対するニーズが高まりました。
 - 国も宅配ボックス設置に対する補助金等の支援を行っています。



再配達を依頼することになった理由

問. 再配達を依頼することになった理由について教えてください。(複数回答可)



出典：物流に対する消費者意識に関するアンケート(2022年1月実施)より抜粋

※出典：国土交通省HP ([物流: 宅配便の再配達削減に向けて - 国土交通省 \(mlit.go.jp\)](https://www.mlit.go.jp))

再配達による影響

宅配便の再配達により消費されている労働力は **1.8**億時間

これは例えるなら…

10人のうち**1**人の
ドライバーは、1日中再配達を
担当している計算になります。



再配達のトラックから排出される

CO₂は
およそ **42万ト**

山手線内側の面積2.5倍の杉林が年間で
吸収する二酸化炭素量に相当



再配達削減のために活用をお願いしたいこと（国土交通省）

- 再配達削減のために4つの項目を国土交通省が提示しています。
 - ① 時間指定の活用
 - ② 各事業者の提供しているコミュニケーションツール（メール・アプリ等）の活用
 - ③ コンビニ受取や駅の宅配ロッカー、置き配など多様な受取方法の活用
 - ④ 発送時に送付先の在宅時間を確認
- また具体的なアクションとして以下の9項目も取り上げられています。



※出典：国土交通省HP（[物流:再配達削減PR月間 特設ページ - 国土交通省 \(mlit.go.jp\)](https://www.mlit.go.jp/logistics/)）

佐川急便の取組み

● スマートクラブ

佐川急便の個人様向けサービス「スマートクラブ」に登録いただくと、お荷物のお問い合わせや配達予定通知、再配達依頼などが簡単に利用できます。

お荷物問い合わせサービス



Webサイト上で
配達状況を確認

メール通知サービス



営業所受け取り到着
時や配達完了時など
にメールにて通知

飛脚宅配便受付サービス



Webサイト上で
お荷物の集荷を依頼



Web再配達受付サービス



Webサイト上で
お荷物の再配達を依頼

往復受付サービス



宿泊施設などへ
往復で荷物をお届け

配達予定荷物確認サービス



過去1ヶ月～現在まで
の配達予定荷物情報を
確認

佐川急便の取組み

● 佐川急便LINE公式アカウント

LINEで「受け取る」を より便利に! スマートに!

佐川急便LINE公式アカウント

友だち追加



スマートフォンで左の二次元バーコードを
読み込んでいただくと、LINEアプリが起動し、
すぐに友だち追加が可能です。



荷物がいつ届くのか
わからない!

荷物がいつ届くのか
お知らせ!



急な外出で
荷物を受け取れない!

配達日時の変更も
かんたんに!



荷物は今どこに
あるんだろう?

配達状況の問い合わせ
もかんたんに!



再配達の依頼、
毎回面倒だな...

再配達の依頼も
スマートに完了!





ご清聴ありがとうございました